

工事現場における、交通災害・事故を防ぐため

白線による歩車分離・スピードメーターの設置

本工事は、覆工板が敷設された延長約L=400mでの躯体構築工事であり、

- ・多くの資材車輛の搬出入がある為、車輛災害の抑止
- ・直線工区の為、場内制限速度違反の抑止
- ・工区中央部を横断する一般道における、車輛・人身交通事故の抑止

等、交通災害の防止を目的に、工区内の白線による歩車道分離・スピードメーターの設置をおこないました。

・白線による、車道分離



・一般道横箇所での停止啓蒙



車道帯を白線により明示することにより、作業員が安易に車道帯に入ることを抑止しました。また資材を車道帯を避けて置くことにより、整理整頓の推進にも役立ちました。

・工区内設置されたスピードメーター



工区内制限速度15km/hを超えると、警告灯が回転し速度超過を警告します。歩車道分離による車輛のスピード違反抑止に効果がありました。